

キレイなおうち、
ステキな毎日



①季節外の子ども用外遊びグッズ ②お下がり待ちの靴 ③パパ用の軍手や工具 ④靴のケア用品 ⑤折り畳み傘 ⑥冬の帽子・手袋など ⑦防災グッズ ⑧正面からシューズクロークの中身が見えない設計 ⑨来客にも対応したコート掛け
①～⑦の収納用品は、新築のイメージや今後の収納計画に合わせて無印良品やニトリなどの長くメンテナンスできるものをご提案しました。

LESSON 04 お宅訪問① / 快適な玄関を目指して

先日、新築の設計段階から収納アドバイスを
をご依頼いただいた橋本さま宅を訪ねま
した。橋本さまはご主人と、年中さんと2歳
のお嬢さんの4人家族。新居は、モノを厳選し
てから引っ越したというだけあって、全てが
定位置に収まり、暮らしがすでに整ってい
ました。

私が橋本さまからご相談を受けた中で印
象的だったのは、ご夫婦で「新築を建てる時
にはこうしたい!」とイメージを共有してい
たことです。

例えば玄関は「広く快適に使えるようにし
たい」というのがご夫婦共通の希望でした。

橋本さまが求めた快適さ——それは朝起
きて、お子さんを幼稚園に送って、帰ったら

家事をして、買い物に行って、冬であれば雪
かきをして…という“出入りのルーティン”を、
玄関を中心にうまく行うことでした。

そのためシューズクロークには、家族の靴は
もちろん、雪かきの道具やベビーカー、おもちゃ
など収納できることが理想。プラスαとして、
“おうちの顔”となる玄関は見た目も重要です。
そこで新築を担当した土屋ホームLIZNAS
札幌中央支店の松元支店長からもアドバイ
スをいただきながら、正面からシューズクロ
ークの中身が見えないように壁や扉の位置
を工夫したり、将来ロールスクリーンを設置
するための下地を入れる提案も。

こうして出来上がった橋本さまの家の玄
関は、事前の収納計画どおりに見た目もす

きり。毎日の家事動線もうまく図れる空間とな
りました。

あなたのおうちの玄関は快適な空間で
すか? 収納を考えることは未来をイメージする
こと。収納で暮らしをもっと快適に。

